

クラインガルテン妙高（新潟県妙高市）

～滞在型（簡易宿泊施設付き）市民農園～

●開設主体:妙高市
管理運営主体:クラインガルテン妙高運営協議会

●開設年月日:平成19年9月1日

●所在地:新潟県妙高市大洞原

JR信越本線関山駅から車で約5分、上信越自動車道妙高高原ICから車で約15分、秀峰「妙高山」を正面に望み、周りには広大な農地が広がっています。近くには、関温泉（車で8分）、燕温泉（同15分）、赤倉温泉（同20分）といった温泉をはじめ、スキー場やゴルフ場などがあります。

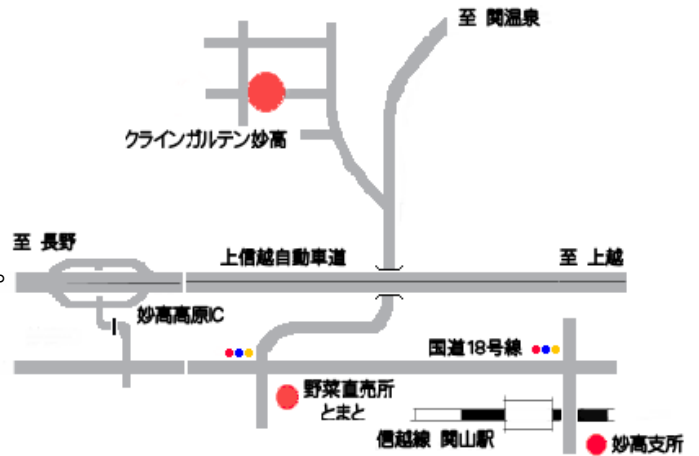
また、妙高山麓直売センター「とまと」（車で3分）やスーパー、病院などもあり、快適に、そして安心して滞在することができます。

●開設の目的

農業を通じて交流人口を拡大し、農業や観光業をはじめとした地域産業の振興や地域活性化を図るため、グリーンツーリズムを推進する拠点施設として、滞在型市民農園を整備しました。将来的には、都市住民が地域農業の担い手となるような関係の構築や妙高市に愛着をもった「妙高ファン」の定住化を目指しています。

●クラインガルテン妙高の概要

約10,000㎡の敷地内に、滞在型農園（20区画）、交流広場、駐車場があります。



区画数	20区画
1区画面積	約280㎡(うち専用農地150㎡)
ラウベ	・居住(2階・3階)延床面積40㎡、1LDK、バス、トイレ、ロフト、IHクッキングヒーター、プロパンガス給湯器付き ・高床式で、基礎の部分に農機具の収納・自動車の駐車などが可能
利用料	年額420,000円
契約期間	1年間(最長5年まで更新可)



●利用者の募集・決定

募集方法	パンフレット、クラインガルテン妙高のホームページ、妙高市ホームページ等
応募資格	・原則として月に4日以上滞在でき、2組以上の家族またはグループで利用できること ・妙高市に住所を有しないこと等 詳しくは、下記連絡先にお問い合わせ下さい
利用者の選定方法	書類審査・面談の後、抽選を行います

●利用状況

平成19年9月のオープンにあたり、40組の応募があり、書類審査・面談・抽選により20組の利用者を決定しました。これから申し込まれる方は待機者として登録されます。

利用者は、全国各地から来て、妙高の豊かな自然を満喫しています。

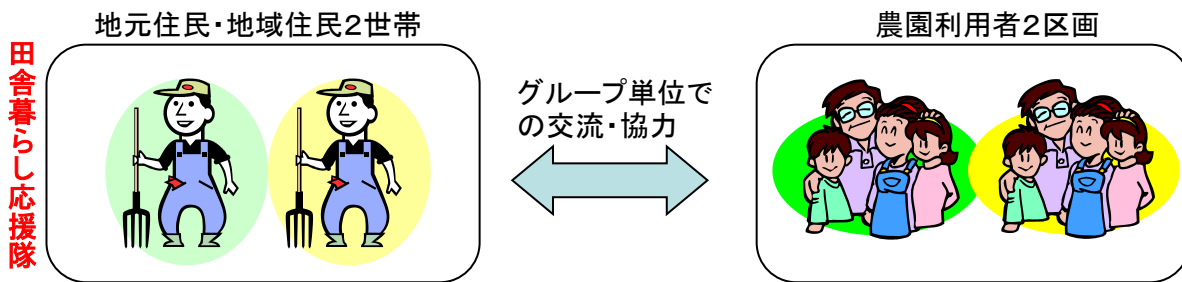
●農園の管理運営

地域住民、妙高市グリーン・ツーリズム協議会、頸南森林組合で構成する「クラインガルテン妙高運営協議会」が常駐し、農園の管理運営を行っています。

●田舎暮らし応援隊

日常的な農業指導や農園管理の補助、地域の見どころ紹介など、農園生活を地域住民が支援し、交流を促進するために設立された組織です。

2軒の農家が2区画の農園利用者とグループ単位で交流・協力を行っています。



●イベント・交流活動等

クラインガルテン妙高運営協議会が 耕耘機の貸出や除雪等利用者の声に応えるとともに、交流イベントを開催して、利用者と地域住民との交流を図っています。

また、クラインガルテン妙高情報誌「にわか百姓倶楽部」を発行し、イベント・生活に関する情報提供を行っています。

★交流イベント★

- 4月 開園式(春の交流会)
- 5月 市内見学会(施設、見どころなど)
- 7月 登山
- 8月 納涼会
- 10月 収穫祭(秋の交流会)
- 11月 紅葉狩りハイキング
- 3月 スキーハイキング

※上記は20年度の計画です。

毎年、同様なイベントを計画する予定です。

★各種講習会★

土作り、野菜栽培指導、そば打ち、郷土料理教室等



●利用者の反響

利用者は、農園での土いじりはもちろん、山歩きや温泉入浴、雪遊びなど、思い思いに“妙高暮らし”を楽しんでいます。

利用者からは

「月夜に映える妙高山が美しい」

「朝の空気が気持ちいい」

「地域の人たちが親切」

などと、妙高の豊かな自然や温かい人情が好評を得ています。

●今後の展開方法

より多くの交流人口の拡大を目指し、市民農園に対する滞在需要に応じた施設整備(規模拡張、新規形態による整備等)を検討しています。

あわせて、農園利用者の定住化を促進するため、空き家や遊休農地に関する情報の収集・提供、移住促進策の創設などを推進していきます。

●連絡先

クラインガルテン妙高運営協議会

<http://kleigarten-myoko.net>

TEL 0255-82-2901

妙高市農林課

<http://www.city.myoko.niigata.jp>

TEL 0255-74-0028 FAX 0255-73-8206

E-mail norin@city.myoko.niigata.jp